

パソコンいっしょに教室新聞

毎日暑い日が続きます。観光向きな気候ではないこの季節ではありますが、最近充実しつつあるサービスのご紹介です。あちこちの街にも普及して欲しいサービスです。

シェアサイクル

旅行などで観光地やどこかの街に訪れたとき、移動手段に結構困ります。レンタカーを借りるのも一案です。移動範囲とスピードは抜群ですが、予算もかかったり、駐車場のことを考えたりと何かと大変です。市内だと電車やバスなどに困りませんが、時間に縛られたりします。少し地方に行くとなおさらです。タクシーもありますが、予算が心配ですし、なかなか拾えないことも。



その次に思いつくのは自転車を借りる「**レンタサイクル**」。駅前や観光地などに行くときよく見受けられます。1時間、半日、1日単位の価格で借りることができます。値段も安く、なんと借りても手軽です。車と違い移動範囲はずっと狭くなりますが、止めるところにそうは困りません。最近では電動アシスト付きの自転車も登場してきており、ますます便利です。

が、最近増えてきたサービスは「**シェアサイクル**」。どちらも自転車を利用するサービスには変わりないのですが、「**レンタサイクル**」のほとんどは、駅前などのサービスステーションで借り、またそこに返却するという「**借りたところに返す**」です。

それとは異なり「**シェアサイクル**」は、アチラコチに「**ポート**」と呼ばれる駐輪場があり、どこかの「**ポート**」で借りた自転車は、どこかの「**ポート**」へ返却してもOKというものです。そのポートには貸出を行う「人」はいません。駐輪場に自転車と並んでいるだけ。では、どのようにして借り、解錠するのでしょうか…。

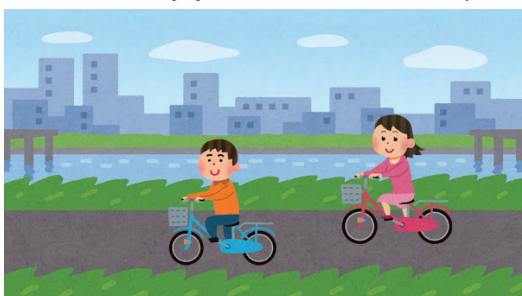


ココでも必要になるのは「**スマートフォン**」です。自転車に「**スマートフォン**」を「**ピッ!**」とかざして貸出OKとなります。解錠と施錠は「**スマートフォン**」で行います。スマートフォンが鍵です。(または申込時に発行される暗証番号など)但し、ただ「**ピッ!**」とするだけでは誰でも借りられてしまいますので、そこはちゃんとシステム化されています。そこで、もう一つ必要

なのは「**アプリ**」です。スマートフォンに専用アプリをダウンロードし、会員登録を行い、決済方法登録すれば借りることができます。その決済を行ったスマートフォンが鍵になりますので、自分以外は解錠できなくなります。仕組みは自電車に取り付けられたGPS機器によって管理が行われています。

京都市内では「**PIPPA (ピッパ)**」というサービスがあります。現在、市内の25箇所にポートがあり、これから増えることでしょう。30分100円で借りることができます。価格もお手頃なので、ちょっと市内散策、買い物、雑誌で見つけたオシャレなカフェ巡りなどに使えそうです。

他に、まだまだ少ないですが(現在、ポートは京都市内に5箇所)、電動アシスト付き自転車専門の「**COGOCOGI (コギコギ)**」もあります。こちらは半日2,100円、1日2,400円です。



その他にも各地域に様々なサービスがあります。「**シェアサイクル**」で検索してみましょう。

スマートフォンを利用して行うサービスはこれからもまだまだ増えそうです。普段から色々なアプリや機能を使ってスマートフォンに慣れておきたいものです。スマートフォンがないと始まらない、始められない、そんな時代にどんどんなりつつあります。



教室のWebページは左記アドレスから、スマホ・携帯からは、QRコードからどうぞ。新聞バックナンバーもご覧いただけます。

<https://pc-iwakura.com/>



See you next month